

令和7年度
温水プールグループ管理運営業務報告書
(事業報告書)

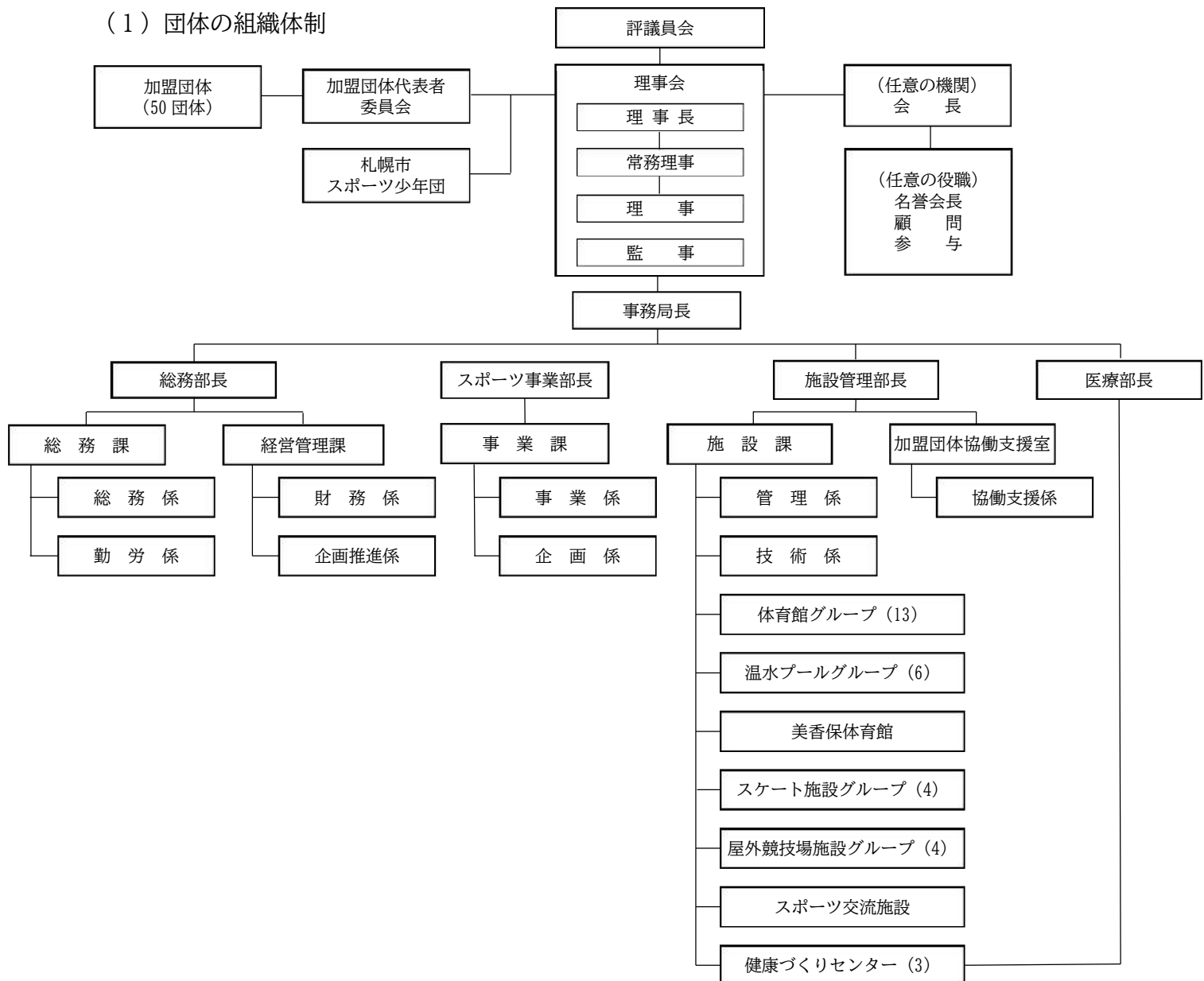
札幌市温水プールグループ指定管理者
一般財団法人札幌市スポーツ協会

目 次

1	総括管理運営業務	2
(1)	団体の組織体制	2
(2)	職員の採用	2
(3)	研修の実施状況	4
(5)	収支報告	8
(6)	セルフモニタリングの実施状況	9
2	施設・設備の維持管理に関する業務	10
(1)	防災業務	10
(2)	事故対応に関する業務	11
(3)	清掃業務	11
(4)	警備業務	11
(5)	設備維持管理及び保守点検	12
(6)	設備運転管理業務	12
(7)	修繕対応状況	13
3	事業の計画及び実施に関する業務	13
(1)	施設を戦略的に活用した事業	13
(2)	市民サービス向上	22
(3)	障がい者スポーツの普及	23
4	施設の利用に関する業務	25
(1)	施設利用者数	25
(2)	種目別利用実績	25
5	自主事業の実施状況	26
(1)	新たな自主事業の実績	26

1 総括管理運営業務

(1) 団体の組織体制



(2) 職員の採用

職 種	採用方法
総合運営職員 ・総合専門職員	【対 象】 在籍中の職務限定職員・契約職員 【選 考】 一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和6年11月25日 二次試験（面接）：令和6年12月16日・17日・18日 【採用数】 総合運営職員4名、総合専門職員1名（令和7年4月1日採用） ※職務限定職員より転任
	【対 象】 在籍中の職務限定職員・契約職員 【選 考】 一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和7年11月10日 二次試験（面接）：令和7年12月1日・2日 【採用数】 総合運営職員6名、総合専門職員1名（令和8年1月1日採用） ※職務限定職員より転任

職 種	採用方法
職務限定職員	【対 象】在籍中の契約職員 【選 考】面接・実技試験：令和7年2月4日・5日・9日 【採用数】運営職20名、作業職1名、水泳指導職2名（令和7年4月1日採用）
	【対 象】一般公募 ※一次募集 【選 考】一次試験（書類審査）：令和6年12月23日～12月25日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和7年1月11日 三次試験（面接・実技試験）：令和7年2月8日・9日 【採用数】運営職10名、作業職1名、水泳指導職1名（令和7年4月1日採用）
	【対 象】一般公募 ※二次募集 【選 考】一次試験（書類審査）：令和7年2月4日～2月7日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和7年2月22日 三次試験（面接・実技試験）：令和7年3月15日 【採用数】運営職4名（令和7年4月1日採用）
	【対 象】一般公募 ※追加募集 【選 考】一次試験（書類審査）：令和7年4月7日～4月10日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和7年4月26日 三次試験（面接）：令和7年5月10日 【採用数】運営職3名（令和7年6月1日採用） 運営職2名（令和7年7月1日採用）
	【対 象】一般公募 ※追加募集 【選 考】一次試験（書類審査）：令和7年8月12日～8月14日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和7年8月30日 三次試験（面接）：令和7年9月13日 【採用数】運営職3名（令和7年10月1日採用）
契約職員	【対 象】一般公募 【選 考】※一次募集 一次試験（書類審査）：令和7年7月14日 二次試験（面接）：令和7年7月22日 【選 考】※二次募集 一次試験（書類審査）：令和7年7月25日 【選 考】※三次募集 一次試験（書類審査）：令和7年9月2日 二次試験（面接）：令和7年9月8日 【選 考】※四次募集 一次試験（書類審査）：令和7年9月22日 【選 考】※五次募集 一次試験（書類審査）：令和7年10月24日 二次試験（面接）：令和7年10月27日 【採用数】1名（令和7年8月12日採用） 2名（令和7年11月1日採用）

(3) 研修の実施状況

① 基本研修

職位に応じた研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を実施した。

ア 研修会・講習会受講実績

【施設職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
1	新規採用正職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会 ／株式会社インソース	総合職、職務限定職員	4
2	コミュニケーション・キャリアデザイン 研修	株式会社パソナ	総合職	1
3	認知症サポーター養成講座	北海道医療大学居宅介護支援事業所	職務限定職員	8
4	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	職務限定職員、契約職員	4
5	チームワーク研修	株式会社インソース	総合職	1
6	後輩指導力の向上研修	北海道職業能力開発促進センター	総合職	3
7	マネジメント・人材育成研修	株式会社インソース	係長職	6
8	30 歳代向けキャリアデザイン研修	株式会社パソナ	総合職	1
9	評価者研修	株式会社インソース	課長職	2
10	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	職務限定職員	7
11	ビジネスマナー研修	株式会社インソース	職務限定職員	2
12	発達障がいへの理解促進研修	北海道済生会みどりの里	職務限定職員	9
13	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	2
14	明日に疲れを残さない！～スッキリ！疲労 回復術	学校法人産業能率大学	総合職	1
15	AI をビジネスに活かす	学校法人産業能率大学	総合職	1
16	40 歳代向けキャリアデザイン研修	株式会社パソナ	課長職、係長職、総合職	7

【事務局職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
1	財団・社団の理事・監事・評議員の変更手 続き	全国公益法人協会	総合職	1

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
2	新規採用正職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会 ／株式会社インソース	総合職、職務限定職員	2
3	コミュニケーション・キャリアデザイン 研修	株式会社パソナ	総合職	6
4	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	職務限定職員	2
5	認知症サポーター養成講座	北海道医療大学居宅介護支援事業所	職務限定職員	1
6	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	総合職	1
7	チームワーク研修	株式会社インソース	総合職	9
8	人材確保と定着のための戦略的アプローチ	キャリアバンク株式会社	係長職	1
9	教室事業研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	1
10	人材確保支援セミナー	北海道ビジネスサポート	係長職、総合職	2
11	後輩指導力の向上研修	北海道職業能力開発促進センター	総合職	12
12	健康づくり講演会	全国健康保険協会	係長職	1
13	社会保険事務講習会	全国健康保険協会	総合職	1
14	マネジメント・人材育成研修	株式会社インソース	係長職	8
15	人材の定着力向上・育成セミナー	キャリアバンク株式会社	係長職、総合職	2
16	30 歳代向けキャリアデザイン研修	株式会社パソナ	総合職	12
17	評価者研修	株式会社インソース	課長職	3
18	トレーニングの基礎知識研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	1
19	リーディング・エッジ・マネジメント・セ ミナー	株式会社ビジネスコンサルタント	部長職	1
20	ビジネスマナー研修	株式会社インソース	職務限定職員	1
21	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	1
22	全国年金委員研修	北海道社会保険協会	課長職	1
23	たちまち美文字に～速習！大人のペン字	学校法人産業能率大学	総合職	2
24	Excel 2024 活用研修	学校法人産業能率大学	総合職	1
25	AI をビジネスに活かす	学校法人産業能率大学	総合職	1

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
26	1からはじめる IT リテラシー超入門	学校法人産業能率大学	総合職	1
27	はじめて学ぶ会社の数字	学校法人産業能率大学	総合職	1
28	Outlook 徹底活用術	学校法人産業能率大学	係長職	2
29	情報分析と活用	学校法人産業能率大学	係長職	1
30	40 歳代向けキャリアデザイン研修	株式会社パソナ	課長職、係長職、総合職	12

イ OJT 実施状況

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
厚別温水プール	4 月 28 日	清掃用具等の使用・メンテナンス研修	6
	4 月 28 日	消防訓練・避難訓練（1 回目）	10
	6 月 23 日	事故対応シミュレーション（水中安全訓練訓練）	24
	6 月 23 日	普通救命講習	28
	7 月 18 日	事故対応シミュレーション（傷病者対応）	7
	7 月 18 日	普通救命講習	7
	7 月 28 日	プール機械等の仕組み研修	5
	3 月 23 日	接客・接遇研修	5
	3 月 30 日	消防訓練・避難訓練（2 回目）	33
豊平公園温水プール	6 月 16 日	消防訓練・避難訓練（1 回目）	23
	6 月 16 日	事故対応シミュレーション（水中安全訓練訓練）	19
	6 月 16 日	外構緑地整備研修	1
	12 月 15 日	除雪機取扱研修	2
	2 月 16 日	普通救命講習	22
	2 月 16 日	接客・接遇研修	10
	3 月 17 日	消防訓練・避難訓練（2 回目）	28
	3 月 17 日	普通救命講習	6
平岸プール	7 月 7 日	水中救助訓練	23
	8 月 4 日	接客・接遇研修	2
	8 月 4 日	刈払機取扱研修	1
	8 月 4 日	消防訓練・避難訓練（1 回目）	7
	12 月 3 日	事故対応シミュレーション（水中安全訓練訓練）	7
	12 月 3 日	消防訓練・避難訓練（2 回目）	20
	12 月 18 日	除雪機取扱研修	1
	3 月 2 日	普通救命講習	33
白石温水プール	6 月 9 日	事故対応シミュレーション（水質汚染時の対応）	31

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
白石温水プール	7月14日	消防訓練・避難訓練（1回目）	32
	7月14日	普通救命講習	33
	8月4日	事故対応シミュレーション（水中安全訓練訓練）	30
	8月4日	労働災害防止研修	32
	12月18日	接客・接遇研修	6
	12月18日	消防訓練・避難訓練（2回目）	36
手稲曙温水プール	7月7日	事故対応シミュレーション（水中安全訓練訓練）	10
	9月1日	接客・接遇研修	11
	9月1日	消防訓練・避難訓練（1回目）	11
	1月9日	除雪機取扱研修	1
	2月2日	消防訓練・避難訓練（2回目）	33
	2月2日	普通救命講習	33
東温水プール	4月28日	個人情報取扱とメール機能（M-Filter）について	4
	5月26日	普通救命講習	21
	5月26日	接客・接遇研修	21
	6月23日	消防訓練・避難訓練（1回目）	11
	1月26日	除雪機取扱研修	3
	2月16日	消防訓練・避難訓練（2回目）	36
	2月16日	事故対応シミュレーション（水中安全訓練訓練）	34

② 専門研修

施設職員に必須とされる資格の取得及び更新とより高い水準の施設管理を実現するために必要な研修会・講習会を受講した。

・研修会・講習会受講実績（事務局含む）

No.	研修会・講習会名	主催者	対 象	人数
1	甲種防火管理新規講習	（一財）日本防火・防災協会	係長職	3
2	不当要求防止責任者選任時講習	（公財）北海道暴力追放センター	係長職	3
3	ビジネス能力検定3級	（一財）職業教育・キャリア教育財団	総合職、職務限定職員	3
4	令和7年度プール衛生管理者講習会	（公社）日本プールアムニティ協会	係長職	3
5	令和7年度プール施設管理士講習会	（公社）日本プールアムニティ協会	係長職	2
6	公認コーチ1（水泳）	（公財）日本スポーツ協会	職務限定職員	2
7	（公財）日本水泳連盟公認基礎水泳指導員	（公財）日本水泳連盟	職務限定職員	1
8	第二種衛生管理者	公益財団法人安全衛生技術試験協会	課長職	1

No.	研修会・講習会名	主催者	対 象	人数
9	障害者職業生活相談員	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構	係長職	2
10	安全運転管理者講習	北海道公安委員会	課長職	1

(4) 運営協議会の実施

温水プールグループ各施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要となる事項を協議、報告するために運営協議会を年4回実施した。

同協議会は、「札幌市」及び「指定管理者」のほか、当協会が提供するサービスへの意見や提案をいただくため「利用者団体」及び公平な立場から意見や提案をいただくため「外部有識者」を加えた委員構成により開催した。

次に開催した。

<報告事項>		
報告事項 (全日程共通事項)	① 四半期のスポーツ施設利用状況 ② 苦情・要望の分析報告 ③ 各施設の市民サービス向上や管理水準の維持向上に向けた取り組み ④ トップアスリート活用事業の状況 ⑤ スポーツ活性化・すそ野拡大事業の状況 ⑥ 次世代トップアスリート輩出事業の取り組み状況 ⑦ その他	
<協議事項>		
第1回	令和7年 9月16日	指導者の確保と指導力の向上について
第2回	令和7年 11月21日	スポーツ教室における広報・PRについて
第3回	令和8年 2月3日	スポーツの活性化に向けた人口動態の変化への対応について
第4回	令和8年 3月24日	令和7年度における協議事項の総括
<協議会委員>		
・利用者団体：札幌市スポーツ少年団、札幌市中学校体育連盟、（一財）札幌市障がい者スポーツ協会、 当協会加盟競技団体 ・外部有識者：北翔大学、北海道新聞社 ・札幌市：スポーツ局スポーツ部部長 ・指定管理者：（一財）札幌市スポーツ協会 事務局各部長		

(5) 収支報告

収支決算書 別紙のとおり

- ・様式1 総括表
- ・様式2 収入
- ・様式3 支出
- ・様式4 人件費
- ・様式5 物件費

(6) セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者満足度調査	3,367件	選択肢形式の設問（プリコード形式）、一部自由記述式の質問紙による調査
HP問い合わせフォーム	121件	ホームページ専用入力フォームでのメールによる調査
ご意見用紙による投書	13件	自由記述式の質問紙による調査

② 利用者満足度調査

ア 調査件数

施設名	件数
厚別温水プール	704 件
豊平公園温水プール	599 件
平岸プール	540 件
白石温水プール	503 件
手稲曙温水プール	502 件
東温水プール	519 件
合 計	3,367 件

イ 調査結果（回答数及び総数に対する割合）

（単位：件）

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 利用時間帯（開館～閉館）の設定	1,427 42.4%	1,260 37.4%	587 17.4%	51 1.5%	13 0.4%	29 0.9%
2 設備・サービスに見合った利用料金	1,349 40.1%	1,087 32.3%	734 21.8%	132 3.9%	28 0.8%	37 1.1%
3 施設内の利用案内のわかりやすさ	1,214 36.1%	1,251 37.2%	800 23.8%	58 1.7%	4 0.1%	40 1.2%
4 ホームページのわかりやすさ、見やすさ	811 24.1%	981 29.1%	1,145 34.0%	132 3.9%	15 0.4%	283 8.4%
5 運動器具・用具の種類の豊富さ	675 20.0%	846 25.1%	1,435 42.6%	118 3.5%	23 0.7%	270 8.0%
6 運動器具・用具の数の豊富さ	705 20.9%	856 25.4%	1,418 42.1%	89 2.6%	21 0.6%	278 8.3%
7 運動器具・用具の手入れの行き届き具合	823 24.4%	992 29.5%	1,213 36.0%	42 1.2%	21 0.6%	276 8.2%
8 運動施設の照明の明るさ	1,137 33.8%	1,213 36.0%	846 25.1%	67 2.0%	12 0.4%	92 2.7%
9 運動施設の室温の快適さ	1,015 30.1%	1,127 33.5%	851 25.3%	224 6.7%	60 1.8%	90 2.7%
10 施設の全般的な清潔さ （トイレ・シャワー・更衣室等）	983 29.2%	1,152 34.2%	891 26.5%	234 6.9%	64 1.9%	43 1.3%
11 トイレ設備の快適さ（洋式、洗浄便座等）	979 29.1%	1,121 33.3%	988 29.3%	177 5.3%	55 1.6%	47 1.4%

スタッフサービス満足度	大変よい	まあ良い	普通	あまり 良くない	悪い	回答なし
1 施設スタッフの対応の迅速さ	1,635 48.6%	1,227 36.4%	447 13.3%	22 0.7%	8 0.2%	28 0.8%
2 施設スタッフの対応の親切さ	1,695 50.3%	1,163 34.5%	430 12.8%	37 1.1%	9 0.3%	33 1.0%
3 施設スタッフのスポーツに関する専門知識	1,176 34.9%	1,077 32.0%	868 25.8%	14 0.4%	9 0.3%	223 6.6%
総合的満足度	とても 満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 本施設に対する総合的な満足度について	1,067 31.7%	1,656 49.2%	495 14.7%	68 2.0%	16 0.5%	65 1.9%

③ 要求水準に対する結果

項目	満足度	件数	計算方法	要求水準
接遇満足度	98.8%	7,973	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』	80.0%
		8,072	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』 + 『あまり良くない』 + 『悪い』	
総合満足度	97.0%	2,723	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』	80.0%
		2,807	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』 + 『少し不満』 + 『不満』	

④ 要望等に対する改善

内容	対応
更衣室がサウナのように暑い	サーキュレーターの台数を追加し空気が流れるようにし、極端に湿度、室温が上がらないように対応した
ロビーに休憩するための椅子を増設してほしい	椅子を増設し、休憩スペースの確保をした
プールの更衣室の床がいつも濡れており、ふき取り用のモップが古く、水の吸い込みが悪い	特に利用者数が多い時間帯には、職員や清掃スタッフが巡回頻度を増やし、濡れた床を中心にチェック体制を強化した。また古いモップは更新をして水の吸い込みを良くした
プール内で泳がずに、コース内で立ち止まり、複数人で話をしている人がいるため、プールサイドへ移動してもらうよう声掛けをしてほしい。	プール監視員へ内容を共有し、安全面を踏まえ声掛けを強化するとともに、職員の巡回も強化した

2 施設・設備の維持管理に関する業務

(1) 防災業務

① 避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、各施設における消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

施設名	実施日	参加者				人数
		正職員	契約職員	パートタイム職員	委託業者	
厚別温水プール	4月28日	3	2	5	0	10
	3月30日	2	1	30	0	33

施設名	実施日	参加者				人数
		正職員	契約職員	パートタイム職員	委託業者	
豊平公園温水プール	6月16日	3	1	19	0	23
	3月17日	2	1	25	0	28
平岸プール	8月4日	5	2	0	0	7
	12月3日	4	2	14	0	20
白石温水プール	7月14日	2	1	29	0	32
	12月18日	5	1	30	0	36
手稲曙温水プール	9月1日	4	0	7	0	11
	2月2日	2	0	31	0	33
東温水プール	6月23日	3	2	6	0	11
	2月16日	5	1	28	2	36

(2) 事故対応に関する業務

事故防止及び事故や傷病発生時等の様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。また、熱中症対策として、環境省の厚さ指数予測値を用いて、教室の休講基準を設けて受講者が安心して教室を受講できる環境を整えた。

施設名	実施日	内容	参加者			人数
			正職員	契約職員	パートタイム職員	
厚別温水プール	6月23日	水上安全訓練講習	4	1	19	24
	7月18日	傷病者対応シミュレーション	0	0	7	7
豊平公園温水プール	6月16日	水上安全訓練講習	3	1	15	19
平岸プール	12月3日	水上安全訓練講習	7	0	0	7
白石温水プール	6月9日	水質汚染時の対応シミュレーション	3	1	27	31
	8月4日	水上安全訓練講習	3	0	27	30
手稲曙温水プール	7月7日	水上安全訓練講習	1	0	9	10
東温水プール	2月16日	水上安全訓練講習	5	1	28	34

(3) 清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し、運搬処理した。

(4) 警備業務

施設の保安管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、機械警備による警備体制とした。

また、セキュリティ強化を目的として、職員通用口に暗証番号入力による入出管理とするための電気錠を設置と、現金管理のリスク軽減のための現金輸送警備を導入している。

(5) 設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良箇所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。(事務局発注分)

No	名 称	業者名	厚別	豊平	平岸	白石	手稲曙	東
1	水質検査	日本衛生(株)	○	○	○	○	○	○
2	防災設備保守点検等業務	(株)フクリ企画サービス	○	○	○	○	○	○
3	電気保安業務	北海道でんき保安協会	○	○	○	○	○	○
4	自動ドア点検	フルテック(株)	○	○	○	○	○	○
5	ボイラー等点検	(株)オーク						○
		東テク北海道(株)		○	○	○		
		(株)ヒラカワ					○	
6	自動制御機器点検	(株)オーテック	○		○		○	○
		アズビル(株)ビルシステム カンパニー北海道支店				○		
		(株)NTT ファシリティーズ			○	○		
7	濾過装置等点検	大研機装(株)		○			○	
		東テク北海道(株)	○					
		(株)ニサカ						○
8	エレベーター保守点検	フジテック(株)	○					
9	コジェネ等保守点検	ヤンマーエネルギーシステム(株)			○			
10	アクアクリーンシステム点検整備	北海道オリンピア(株)	○	○	○	○	○	
11	ガスヒートポンプ保守	北海道瓦斯(株)			○			
12	札幌市体育施設建築基準法点検	(株)ミスターブルー	○	○	○	○	○	○
13	札幌市厚別温水プール駐車管制 設備保守業務	(株)カズサッポロ	○					
14	札幌市平岸プール可変床装置保 守点検整備	三菱重工機械システム(株)			○			
15	札幌市平岸プール水泳競泳運営 システム保守点検業務	セイコータイムクリエーション(株)			○			

(6) 設備運転管理業務

機械設備の運転状況の監視及び計器類の測定を一体管理するため、札幌市入札参加資格者の中から建物設備等保守管理業を持つ業者に委託した。

(7) 修繕対応状況

施設機能の保持のために各施設において以下のとおり実施した。(保全に係る業務として発注したものを含む)

(税抜)

施設名	協定額 (円)	実績額 (円)
厚別温水プール	8,000,000	1,223,672
豊平公園温水プール		686,500
平岸プール		1,862,200
白石温水プール		1,235,694
手稲曙温水プール		1,507,250
東温水プール		2,358,500
合計		8,873,816

3 事業の計画及び実施に関する業務

(1) 施設を戦略的に活用した事業

施設の特徴を活かし、指定管理施設において横断的かつ中長期的に事業展開することでトップアスリートを輩出する事業を行うとともに、トップアスリートを活用した事業を行うことで、地域スポーツの活性化・すそ野拡大につなげるといった好循環をつくるため、以下の事業を行った。

① さっぽろジュニアアスリートクラブハウスの設立

公共スポーツ施設の機能やスペースを最大限に活用し、次世代のトップアスリート輩出に向けた育成環境を長期的かつ飛躍的に向上させるとともに、市民が当事業への関心を高め、事業参加や施設利用を促進することを目的として、クラウドファンディングを活用し、令和7年度より、活動拠点であるスポーツ交流施設内にクラブハウスを設立した。

② 次世代トップアスリート輩出事業

スポーツ教室に参加する子どもたちやスポーツ少年団をはじめ地域で活動する子どもたちから、将来有望な子どもを見出す発掘事業と育成選手の候補生としてトレーニングを行う発掘プロジェクト、各競技種目の選手強化を行う育成事業を実施した。

ア さっぽろジュニアアスリート発掘事業

当協会の自主事業である多種目体験事業をはじめとする教室受講生や施設利用者、スポーツに関心を持つ小学生を対象としたスポーツ能力測定会を実施した。

【スポーツ能力測定会】

測定内容：30m スプリント、垂直飛びなど

年度	申込者	参加者	プロジェクト 選抜者
令和5年度	823名	508名	8名
令和6年度	750名	482名	8名
令和7年度	550名	450名	11名

【協力団体】

(株)スポーツセンシング、北翔大学

イ さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト

スポーツ能力測定会で優秀な成績を収めた子供たちを育成事業候補生として、子どもたちの適正を見出し、能力を伸ばすトレーニングを実施した。

【発掘プロジェクト生】

年度	参加者
令和5年度	27名
令和6年度	23名
令和7年度	22名

【事業内容】

内容		実施施設
発掘プロジェクト選考会		北ガスアリーナ札幌 46、東区体育館
トレーニング		スポーツ交流施設、月寒体育館 他
種目練習	カーリング	どうぎんカーリングスタジアム
	陸上	円山総合運動場、スポーツ交流施設
	バドミントン	東区体育館
	テニス	平岸庭球場
合同研修会		東区体育館
研修会	スポーツ栄養学	Zoom
	ハイパフォーマン ストレーニング	スポーツ交流施設
	面談	Zoom

【加盟競技団体実施体制】

札幌スケート連盟、札幌テニス協会、札幌カーリング協会

さっぽろジュニアアスリート育成事業

加盟競技団体からの推薦を受けた選手たちに対し、オリンピックや実績のある指導者から継続的なトレーニングや強化合宿などを実施。国外・国内の大会で優秀な成績を収め、国際舞台で活躍できる選手育成を行った。

【育成事業の主な指導者】

内容	令和5年	令和6年	令和7年
育成選手	93名	97名	34名
強化合宿実施回数	24回	25回	20回
プロジェクトメンバー			
阿部 雅司（リレハンメル五輪ノルディック複合）	○	○	○
豊田 太郎（フリースタイル日本代表チーム トレーナー）	○	○	○
スノーボード			
中井 孝治（ソルトレーク五輪日本代表）	○	○	○
高橋 福樹（プロスノーボーダー）	○	○	○
松本 遥奈（平昌五輪日本代表）	○	○	○

内容	令和5年	令和6年	令和7年
スキージャンプ			
菅野 公則（札幌スキー連盟）	○	○	○
佐々木 真悟（札幌ジャンプスポーツ少年団）	○	○	－
カーリング			
石崎 琴美（ソルトレーク五輪日本代表）	○	○	○
松沢 美香（ソルトレーク五輪日本代表）	○	○	○
加藤 智（札幌カーリング協会）	○	○	○
フリースタイル			
工藤 哲史（国際スキー連盟 Technical Director）	○	○	○
伊藤 みき（トリノ、バンクーバー、ソチ五輪日本代表）	○	－	－
島谷 博幸（全日本スキー連盟 日本代表チームコーチ）	○	○	○
佐藤 史隆（札幌スキー連盟）	－	○	○
ノルディックコンバインド			
千葉 正人（全日本スキー連盟 U-20 アシスタントコーチ）	○	○	○
富井 彦（長野・ソルトレーク五輪日本代表）	○	○	－
陸上			
井上 智雄（札幌陸上競技協会）	○	○	－
仁井 有介（全日本実業団対抗陸上選手権大会 100m優勝）	○	○	－
バドミントン			
妹尾 正義（札幌地区バドミントン協会）	○	○	－
大島 健史（札幌地区バドミントン協会）	○	○	－
テニス			
黒田 裕太（札幌テニス協会）	○	○	－
千葉 政徳（札幌テニス協会）	○	○	－

【育成選手の主な成果】

年度	国内大会 入賞者	国際大会 入賞者	国内強化 指定選手
令和5年度	7名	9名	33名
令和6年度	13名	1名	33名
令和7年度	9名	0名	26名

※強化指定選手は卒業選手含む

【育成選手の競技成績】※令和7年度

スノーボード	
2026 ミラノ・コルティナオリンピック	
工藤 璃星 ※	5 位
山田 琉聖 ※	3 位 (銅メダル)
スキージャンプ	
第 80 回国民スポーツ大会	
佐々木 星語	優勝
カーリング	
日本ジュニアカーリング選手権	
鈴木 琴音 田中 萌珈	優勝
中尾 美波 橋本 明奏里	

※育成事業卒業生

③ トップアスリート活用事業

トップアスリートと身近に触れ合う機会を設けることで、スポーツへの興味・関心を高めるきっかけとなる事業を実施した。

ア トップリーグチームと連携したアカデミー事業

団体名/種目	施設名	コース数／受講者数		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
日本ハムファイターズ (野球)	手稲区体育館	1 コース 18 名	1 コース 20 名	1 コース 20 名
日本ハムファイターズ (フィジカルアカデミー)	北ガスアリーナ札幌 46	3 コース 35 名	3 コース 33 名	3 コース 36 名
レバンガ北海道 (バスケットボール)	手稲区体育館、清田区体育館温水プール、北ガスアリーナ札幌 46、西区体育館温水プール	8 コース 112 名	10 コース 199 名	11 コース 182 名
エスポラーダ北海道 (フットサル)	北ガスアリーナ札幌 46、南区体育館	2 コース 19 名	2 コース 24 名	2 コース 22 名
北海道コンサドーレ札幌 (サッカー)	手稲区体育館	2 コース 10 名	2 コース 9 名	2 コース 10 名
北海道コンサドーレ札幌 (バドミントン)	美香保体育館	—	1 コース 26 名	—
デンソーエアリービーズ (バレーボール)	中島体育センター	2 コース 33 名	2 コース 34 名	2 コース 37 名

イ 教室・イベント

イベント名/団体名	施設名	コース数／受講者数	
		令和 6 年度	令和 7 年度
かけっこ教室 (北風 沙織 氏)	東区体育館、豊平区体育館、南区体育館、西区体育館・温水プール、中島体育センター、清田区体育館・温水プール、手稲区体育館	7 コース 406 名	16 コース 449 名
NTT 東日本バドミントン部 教室 (NTT 東日本バドミントン部)	北区体育館	1 コース 64 名	—
アイスホッケー教室 (鈴木 雄大 氏)	星置スケート場	1 教室 14 名	8 教室 75 名
テニス教室 (森本 風咲 氏)	スポーツ交流施設	—	4 教室 46 名
SASPO EXPO～しゅくがつなぐ未来～トークセッション (阿部 雅司 氏、狩野 亮 氏、藤本 那菜 氏)	北区体育館	—	1 教室 40 名
プロスポネット SAPPORO チャレンジフェスタ (北海道日本ハムファイターズ、北海道コンサドーレ札幌、レバンガ北海道、エスポラーダ北海道、北海道イエロースターズ)	北区体育館、白石区体育館 (受託事業)	1 コース 156 名	1 コース 162 名

ウ 多種目体験教室

指導者名/種目	施設名	実施回数／受講者数		
		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
北風 沙織 氏 (かけっこ)	厚別区体育館、手稲区体育館、清田区体育館温水プール、中島体育センター	3 回 77 名	5 回 88 名	4 回 60 名
A-bank 北海道 (かけっこ)	豊平区体育館、西区体育館温水プール、白石区体育館、つどいむ	5 回 133 名	5 回 105 名	4 回 64 名
レバンガ北海道 (ミニバスケットボール)	北区体育館、東区体育館、白石区体育館、清田区体育館温水プール、南区体育館、北ガスアリーナ札幌 46	12 回 243 名	12 回 214 名	6 回 37 名
エスポラーダ北海道 (フットサル)	宮の沢屋内競技場、清田区体育館温水 プール、豊平区体育館、南区体育館、中島体育センター	11 回 234 名	—	—

指導者名/種目	施設名	実施回数／受講者数		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
サフィルヴァ北海道 (フットサル)	白石区体育館、南区体育館、宮の沢 屋内競技場、中島体育センター	—	9回 236名	14回 119名
日本ハムファイターズ (野球)	麻生球場、白石区体育館、円山総合 運動場	—	6回 175名	12回 124名
阿部 雅司 氏	D0! スポ KIDS 歩くスキー D0 スポ! シニア健康塾 オリンピ ックミュージアムツアー、歩くス キー	1回 19名	1回 14名	3回 40名

③ スポーツ活性化・すそ野拡大事業

多種目にわたる競技団体との連携による一年を通じた幅広い世代とニーズに対応したスポーツ教室や体験会の実施に加え、施設が持つ機能を最大限に発揮した多種目体験事業によってスポーツの活性化・すそ野拡大を図った。

ア 事業実施数及び参加者数

施設名	一般事業		通年スクール型 事業		施設間 合同事業		大会		合計	
	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者
厚別温水プール	59	672	319	4,859		11			378	5,542
豊平公園温水プール	39	603	270	3,975	1	5			310	4,583
平岸プール	37	852	395	4,834		12			432	5,698
白石温水プール	23	374	309	4,833	1	42			333	5,249
手稲曙温水プール	35	569	310	4,460		13			345	5,042
東温水プール	44	583	257	4,104		17	1	125	302	4,829
温水プールG 計	237	3,653	1,860	27,065	2	100	1	125	2,100	30,943

※ 施設間合同事業の事業数・人数は運営の主管施設に計上

イ スポーツ教室の指導員配置

卓球やバドミントンをはじめとする球技、スケート、格技系種目の初心者から上級者まで幅広いレベルにおけるスポーツ教室を実施するため、それぞれの種目における競技団体から推薦を受けた指導員を配置することで質の高いスポーツ教室を実施した。

【令和7年度実績】

競技団体名	事業数	指導員数
札幌卓球連盟	293	339
札幌地区バドミントン協会	199	255
北海道バスケットボール協会	55	94
札幌スケート連盟	33	78
札幌カーリング協会	20	26
札幌ボクシング協会	8	8

競技団体名	事業数	指導員数
札幌バレーボール協会	12	16
札幌ハンドボール協会	7	34
札幌弓道連盟	5	8
札幌ソフトバレーボール連盟	1	2
札幌アーチェリー協会	4	10
札幌ミニバレー協会	2	5
札幌レスリング協会	1	2
日本ラクロス協会	2	5
北海道ラグビーフットボール協会	1	2
北海道ドッジボール協会	1	2
北海道キンボールスポーツ連盟	1	2
札幌剣道連盟	1	2
札幌地区空手道連盟	1	2
合 計	647 事業 (全 6,397 事業中)	892 名

ウ 水泳教室の自動継続化について

水泳教室では、長期的に受講を継続することでよりスムーズな泳力向上が期待できることから、自動継続制度を導入し継続的に参加しやすい環境整備を推進した。

【実施概要】

施設名	教室名							合計
	キッズ (年少)	キッズ (年中・年長)	ジュニア (24～15 級)	ジュニア (14～9 級)	ジュニア (8～1 級、 Jr アス)	成年通年	水 中 フ イ ッ ト ネ ス	
厚別温水プール	0	87	229	113	118	210	232	989
豊平公園温水プール	11	80	179	109	169	97	159	804
平岸プール	0	54	182	117	120	345	178	996
白石温水プール	0	69	294	183	155	230	67	998
手稲曙温水プール	0	81	329	148	74	179	110	921
東温水プール	0	56	233	113	105	192	123	822
合 計	11	427	1,446	783	741	1,253	869	5,530

エ 小学校水泳授業の実施

学校プールの老朽化や教員の負担軽減により学校での水泳授業を実施することができなくなった小学校の水泳授業を、協会で管理しているプールでの受入れを行った。協会がもっている水泳指導技術のノウハウを活かし、個々のレベルに応じた水泳授業を実施するとともに、ノウハウを次世代に継承していくため、長期的な視点で雇用職員の無期化を図り職員の育成に取り組んだ。

【実施概要】

施設名	学校名	人数	回数	実施期間
豊平公園温水プール	東橋小学校	288 名	9 回 (各学年 3 回)	6/28～9/10
平岸プール	東山小学校	490 名		6/12～9/9
	伏見小学校	660 名		6/17～9/10
東温水プール	元町北小学校	591 名		5/7～7/7
	東光小学校	358 名		6/4～9/17
	明園小学校	438 名		6/11～10/8
白石温水プール	東札幌小学校	535 名		5/7～9/24
	北都小学校	434 名		6/4～10/15
	白石小学校	467 名		6/25～10/27
手稲曙温水プール	稲穂小学校	425 名		6/16～7/16

オ 多種目体験事業の実施

a. D0！スポ KIDS（対象：小学 1 年生～小学 3 年生）

温水プールグループの施設のみならず、当協会が管理する他のグループも含めた複数の施設を会場とし、「打って」「踊って」「泳いで」「滑って」をテーマに、誰もが気軽に様々なスポーツを体験するとともに、各種目の魅力を知り、個人に合ったスポーツを始めるきっかけを提供する事業を実施した。

本事業の特徴である幅広い種目に対応した指導を実現するため、指導体制は当協会の加盟競技団体からの推薦指導員やプロスポーツ団体との関係により実施した。

コース名	実施期間	実施回数	受講者数	種目数
北コース	5 月上旬～3 月下旬	全 30 回	18 名	16
東コース			17 名	17
白石コース			11 名	17
豊平コース			12 名	17
厚別コース			13 名	16
清田コース			11 名	18
南コース			6 名	16

コース名	実施期間	実施回数	受講者数	種目数
中央コース	5月上旬～3月下旬	全 30 回	14 名	18
手稲コース			22 名	18
西コース			24 名	19
合 計			148 名	

b. D0 スポ！シニア健康塾（対象：55 歳以上の方）

シニア向けの健康づくりに関する多様なプログラムを通じて、健康寿命を延ばし充実した生活が送れるよう、軽スポーツやフィットネス、文化教室など健康に関する様々なプログラムにより、健康に関する知識や実践力を身に付けるきっかけを提供する事業を実施した。

コース数	実施期間	実施回数	受講者数
中島コース	5月中旬～3月上旬	全 20 回	20 名

カ ウィンタースポーツ塾の実施

市内在住の小学 1～6 年生を対象に、幅広くウィンタースポーツに親しむきっかけをつくり、ウィンタースポーツ体験者が増加することを通じて、ウィンタースポーツ人口の裾野拡大を図ることを目的に実施した。

令和 7 年度は、月寒体育館の名誉館長「藤本 那菜 氏」、オリンピックの「阿部 雅司 氏・原田 雅彦 氏」がゲストティーチャーとして昨年に引き続き指導した。

実施期間		会 場	種 目	参加者数
夏 季	7 月下旬 (4 日間)	月寒体育館	フィギュアスケート	210 人
			アイスホッケー	104 人
			ショートトラック (スピードスケート)	91 人
		どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	213 人
小 計				618 人
冬 季	1 月上旬 (5 日間)	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	200 人
		月寒体育館	フィギュアスケート (スケート入門)	146 人
		月寒体育館	ショートトラック (スピードスケート)	55 人
			アイスホッケー	92 人
		藤野野外スポーツ交流施設	スノーボード	127 人
		宮の森ジャンプ競技場	スキージャンプ	98 人
			クロスカントリースキー	93 人
		小 計		
合 計				1,429 人

(2) 市民サービス向上

① 受講料のWEB 決済の導入

スポーツ教室の受講料支払方法は、納入手続きのための来館が不要となり、受付窓口の混雑緩和につなげることを目的に、全施設においてWEB 決済（クレジットカード決済・コンビニ決済）を導入している。

第1期 (3～5月)	第2期 (6～8月)	第3期 (9～11月)	第4期 (12～R8.3月)	平均
71.7%	64.5%	70.7%	63.0%	67.5%

② 企業や福利共済団体と連携したスポーツ教室の受講料助成制度の導入

多くの方に当協会が開催している教室を知っていただき、施設の利用促進につなげるため、企業や福利共済団体と連携し、スポーツ教室の受講料や体験受講料の助成制度を継続して活用した。

【実施内容】（協会全体）

団体名	実施期間	内 容	件数	助成金額
さぼーとさっぽろ (札幌市中小企業共済センター)	R7年4月～ R8年3月	教室受講料 400 円助成	787 件	314,800 円
JAF（日本自動車連盟）		教室無料体験	248 件	124,000 円

③ 供用時間の拡大の実績

ア 競技大会開催のための供用時間の拡大

大会等の開催においては、事前設営に時間を要する場合があるため、開館時間の繰り上げや前日準備での閉館時間の繰り下げなど競技団体のニーズに柔軟に対応することで、競技団体をサポートするとともに、他の利用者が最大限利用できるよう供用時間を拡大した。

イ 受講生のニーズに合わせた供用時間の拡大

小学生の夏休み・冬休み期間や土・日曜日などに教室を実施する場合は、施設の供用時間にとらわれず、受講者のニーズに合わせた供用時間の拡大を実施した。

④ 用具の貸し出し

施設名	項目	貸出用具
各プール	一般開放	ビート板

⑤ スポーツの日無料開放実績

10 月第2月曜日の「スポーツの日」には施設の特徴を生かした種目を設定し、スポーツへの参加機会の拡大を図ることを目的に無料開放を実施した。

開放形態	対象施設	利用種目	利用人数
個人利用	各プール	水泳・水中ウォーキング	1,392 名

⑥ ウォーキングステーションの設置

いつでも誰もが気軽に立ち寄ることができ、楽しく歩きながら「世界共通のパスポート&歩行記録認定」が受けられるウォーキングの駅として、1つのステーション、4コースを提供した。

ステーション	イヤーラウンドコース	参加者数
豊平公園 温水プール	月寒公園と精進河畔公園コース（約 10 km）	62 人
	札幌ドームとリング並木コース（約 10 km）	29 人
	豊平公園温水プールからつどーむへのコース（約 13 km）	14 人
	豊平公園温水プールから厚別区体育館へのコース（約 10 km）	62 人
合計		167 人

⑦ 駐車場の増設

豊平公園温水プールについてはお客様駐車場が狭小なため、豊平公園緑のセンターと調整のうえ、同センター駐車場をお客様駐車場として使用させていただき、利用者が快適にご利用いただける環境へ整備した。

⑧ その他利用者サービス向上につながる取組

利用者の利便性向上や運動しやすい環境作りのために、各施設で下記を取り組んだ。

施設名	内容
厚別温水プール	猛暑対策として、エアコンが設置されているエリアを、冷気が逃げないようにカーテンの設置や休憩用の椅子を配置することで、クールスポットとして避暑エリアを提供した。
東温水プール	更衣室の無料ロッカーを鍵式からコイン式に変更したことで、入退館時の鍵の受け渡しが必要なくなり、また鍵の持ち帰りや紛失による不使用ロッカーがなくなり、利便性が向上した。

⑨ 施設間相互利用の取り組み

各プール施設を一体的に管理するメリットを活かし、回数券および一カ月券を購入した施設以外でも利用を可能とすることで、自宅近隣での施設利用や勤務地近隣での施設利用など、身近な施設におけるスポーツ活動の継続化にむけたサービス向上を図った。

また、当協会が管理するその他のスポーツ施設における相互利用も可能とすることで、市内全域を対象に身近な施設での継続的なスポーツ活動にむけたサービス向上を図った。

（３）障がい者スポーツの普及

① 障がいのある子どもを対象としたスポーツ教室

支援が必要な子供たちが継続的にスポーツ活動をおこなう場として、障がいのある子どもを対象としたスポーツ教室を実施した。

ア 水泳教室（チャレンジスイミング）

実施施設	実施回数	受講者数
白石温水プール	3期／年（全 30 回）	44 名
厚別温水プール	3期／年（全 30 回）	
	3期／年（全 30 回）	

② パラスポーツ体験事業の開催

身近にパラスポーツを感じていただき、障がいのある方が「する」きっかけとなる他、障がいのない方が「知る」きっかけとなる事業を協会管理施設で実施した。

事業名	体験種目	体験者数
区体育館等における障がい者スポーツ体験会	ボッチャ・フライングディスク・ブラインドサッカー・ローラーシットスキー・クロリティ・ビームライフル・車いすバスケ・車いすラグビー・みんなの遊び場・チアダンス・ゴールボール・デフバドミントン	835 名
シットスキー・バイスキー体験会	シットスキー・バイスキー	シットスキー 11 名 バイスキー 12 名
冬季パラスポーツ体験会	パラアイスホッケー・シットスキー・車いすカーリング	パラアイスホッケー 56 名 シットスキー 158 名 車いすカーリング 56 名

③ スポーツイベントや商業施設でのパラスポーツ体験会の運営

協会が持つパラスポーツ体験会の事業運営ノウハウを活用し、当協会が主催する札幌国際スキーマラソン大会や商業施設などで行われるイベントにおいて事業運営や運営協力をした。

事業名	実施回数	体験者数
札幌ウェルネスイベント	8 回	1,635 名
ウインタースポーツフェスティバル	2 回	146 名
さっぽろスノースポーツパーク	2 回	422 名

4 施設の利用に関する業務

(1) 施設利用者数

施設名	個人利用	専用利用	合計
厚別温水プール	61,269	35,694	96,963
豊平公園温水プール	33,335	29,073	62,408
平岸プール	86,049	53,844	139,893
白石温水プール	33,710	38,336	72,046
手稲曙温水プール	56,675	33,524	90,199
東温水プール	73,382	35,001	108,383
合 計	344,420	225,472	569,892
(前年度)	342,180	213,413	555,593

(2) 種目別利用実績

種目	人数(人)	種目	人数(人)
アクアビクス	22,216	ヨガ	2,457
シュノーリング	88	会議	566
その他	162	親子体操	0
その他ダンスフィットネス	4,147	水泳	528,914
その他体操	233	水中ウォーキング	5,791
トレーニング	209	観客	3,587
バドミントン	1	エアロビクス	376
ピラティス	1,145	総 計	
フラダンス	0		569,892

■種目補足

種目	補足
その他	基礎水泳指導員養成講習会 他
その他ダンスフィットネス	背骨コンディショニング、ストレッチ&エクササイズ、膝・腰体操、アロガゼーション、あへあほ骨盤体操 他
その他体操	リズムジャンプ

5 自主事業の実施状況

(1) 新たな自主事業の実績

① 教室事業

施設名	事業名	概要
厚別温水プール	整うカラダ教室	16 歳以上を対象にした陸上のフィットネス教室を実施した。
	リズムジャンプ リズム&トレーニング	子供を対象にした陸上のフィットネス教室を実施した。
平岸プール	水泳のための体幹トレーニング はじめてのヨガ	16 歳以上を対象にした陸上のフィットネス教室を実施した。
手稲曙温水プール	B-i ペルヴィス アロマリラックス FLOW MUSIC YOGA	16 歳以上を対象にした陸上のフィットネス教室を実施した。
東温水プール	目指せ進級!!ジュニアテスト対策教室	水泳教室の自動継続通年化に伴い教室開講期間が3 期制から5 期制になったことから、テストまでの練習期間が短く練習不足になっているため、通常の教室では練習しきれない部分を補うことやあと少しで進級できる方へのきっかけ教室として実施した。

② 施設間合同事業

施設名	事業名	概要
平岸プール 豊平公園温水プール	ニチレイチャレンジ泳力 検定会	平岸プールと豊平公園温水プールの合同事業として平岸プールで教室受講者を対象とした検定会を実施した。
白石温水プール 東温水プール		白石温水プールと東温水プールの合同事業として白石温水プールで教室受講者を対象とした検定会を実施した。
厚別温水プール		清田区体育館温水プール、厚別温水プールの合同事業として厚別温水プールで教室受講者を対象とした検定会を実施した。
手稲曙温水プール		西区体育館温水プールと手稲曙温水プールの合同事業として西区体育館温水プールで教室受講者を対象とした検定会を実施した。

③ 大会・イベント

なし

④ 社会貢献事業・利用者還元事業

施設名	事業名	概要
東温水プール	ウォーターセーフティ無料体験会	社会貢献事業としてプール施設の特性を活かし、札幌市水上安全赤十字奉仕団との協働開催のもと、着衣泳や水難事故にあった際の泳ぎ方等を体験するイベントを実施した。
	東P フェスタ	日頃東温水プールを利用されている方への還元事業として、記録会およびフィットネス無料体験会とチャレンジイベント（景品あり）を実施した。

様式1 令和7年度 札幌市温水プールグループ収支決算書(総括表)

単位:円
税込

1 収入

項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	612,270,000	699,620,272
	利用料金収入	106,646,000	105,768,040
	雑収入	-	31,328
	その他収入	-	503,580
	指定管理収入小計 (A)	718,916,000	805,923,220
自主事業収入 (B)		210,953,000	196,549,496
受託事業収入 (C)		19,767,000	19,592,020
収入計 (A)+(B)+(C)		949,636,000	1,022,064,736

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	20,574,000	21,564,296	
		物件費	3,225,000	3,379,287	
		小計	23,799,000	24,943,583	
	事業費	人件費	387,766,000	388,306,055	
		物件費	503,707,000	514,014,321	
		小計	891,473,000	902,320,376	
	指定管理支出小計 (D)		915,272,000	927,263,959	
自主事業	管理費	人件費	2,200,000	2,144,635	
		物件費	344,000	336,079	
		小計	2,544,000	2,480,714	
	事業費	人件費	51,458,000	48,584,233	
		物件費	56,626,000	54,101,931	
		小計	108,084,000	102,686,164	
	自主事業支出小計 (E)		110,628,000	105,166,878	
受託事業	管理費	人件費	70,000	55,926	
		物件費	11,000	8,764	
		小計	81,000	64,690	
	事業費	人件費	1,871,000	1,349,973	
		物件費	2,493,000	2,401,170	
		小計	4,364,000	3,751,143	
	受託事業支出小計 (F)		4,445,000	3,815,833	
支出計 (D)+(E)+(F)			1,030,345,000	1,036,246,670	

3 収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差 (A)-(D)	-196,356,000	-121,340,739	
自主事業収支差 (B)-(E)	100,325,000	91,382,618	
受託事業収支差 (C)-(F)	15,322,000	15,776,187	
施設収支合計	-80,709,000	-14,181,934	自主財源から繰入

自主事業等による利益還元	-		
法人税等(法人税、住民税及び事業税)	122,000	131,000	法人税

注)

1 施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)

2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。

3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。

4 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

様式2 令和7年度 札幌市温水プールグループ収支決算書(収入)

1.利用料金収入

単位:円
「税込」

施設名	料金区分	決算額	備考
厚別温水プール	個人利用	12,377,930	
	専用利用	3,403,400	
	計	15,781,330	
豊平公園温水プール	個人利用	8,242,080	
	専用利用	1,849,600	
	計	10,091,680	
平岸プール	個人利用	21,478,200	
	専用利用	17,073,240	
	計	38,551,440	
白石温水プール	個人利用	7,169,190	
	専用利用	1,912,960	
	計	9,082,150	
手稲曙温水プール	個人利用	10,019,120	
	専用利用	2,736,500	
	計	12,755,620	
東温水プール	個人利用	16,810,720	
	専用利用	2,695,100	
	計	19,505,820	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
総計		105,768,040	

注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:円
「税込」

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理 業務	指定管理費	699,620,272	
	雑収入	31,328	
	その他収入	503,580	
	指定管理業務事業収入計	700,155,180	
自主事業	地域スポーツ普及振興事業	191,695,688	
	物品販売等事業	4,853,808	
		-	
		-	
	自主事業収入計	196,549,496	
受託事業	健康・スポーツ行事受託事業	19,592,020	
		-	
		-	
	受託事業収入計	19,592,020	
事業収入計		916,296,696	

注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。

2 行が足りない場合は、適宜追加してください。

3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。

5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3 令和7年度 札幌市温水プールグループ収支決算書(支出)

単位:円

「税込」

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	18,298,879	194,147,143	1,819,879	15,373,817	47,458	-
	臨時雇賃金	-	155,554,734	-	30,021,754	-	1,343,393
	法定福利費	3,045,448	34,538,213	302,879	2,860,578	7,898	6,580
	福利厚生費	219,969	4,065,965	21,877	328,084	570	-
	人件費計	21,564,296	388,306,055	2,144,635	48,584,233	55,926	1,349,973
物件費	仕入高	-	-	-	341,550	-	-
	報酬	169,732	41,009	16,880	19,635,986	440	615,300
	教育研修費	-	1,416,537	-	-	-	-
	報償費	-	-	-	1,931,241	-	-
	会議費	5,709	-	568	-	15	-
	交際費	381,282	-	37,919	5,582	989	-
	旅費交通費	107,696	485,970	10,710	7,383	279	-
	通信運搬費	31,984	2,259,186	3,181	113,411	83	-
	減価償却費	-	3,421,024	-	497,110	-	-
	消耗什器備品費	-	3,093,217	-	258,280	-	-
	消耗品費	56,361	12,538,606	5,605	3,010,905	146	-
	修繕費	-	10,290,799	-	4,101	-	-
	工事請負費	-	-	-	-	-	-
	印刷製本費	43,196	39,825	4,295	162,712	112	-
	燃料費	-	103,289	-	9,446	-	-
	光熱水費	-	296,023,558	-	-	-	-
	賃借料	2,856	1,613,256	284	1,495,259	7	-
	保険料	52,869	754,427	5,258	833,670	137	-
	諸謝金	1,443,425	1,086,829	143,553	384,818	3,744	6,355
	広告宣伝費	574,606	2,195,578	57,146	103,709	1,490	-
	租税公課	281,855	989,784	28,032	271,780	731	-
	負担金	147,398	-	14,659	-	382	-
	支払寄付金	-	-	-	-	-	-
	委託費	67,745	147,685,896	6,738	4,944,223	176	-
	支払給付金	-	-	-	-	-	-
	支払利息	-	31,901	-	3,207	-	-
	支払助成金	-	-	-	-	-	-
	支払手数料	5,433	410,546	541	3,601,703	14	-
	雑費	7,140	36,408	710	18,134	19	-
	その他(消費税納付)	-	29,496,676	-	16,467,721	-	1,779,515
	物件費計	3,379,287	514,014,321	336,079	54,101,931	8,764	2,401,170
支出計		24,943,583	902,320,376	2,480,714	102,686,164	64,690	3,751,143

注)

1 行が足りない場合は、適宜追加してください。

2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。

・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。

・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。

4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。

5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式5 令和7年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:円
「税込」

1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	169,732	41,009	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～本部経費按分(25.39%)
教育研修費	-	1,416,537	・事業費～本部経費按分(25.39%)
報償費	-	-	
会議費	5,709	-	・管理費～本部経費按分(25.39%)
交際費	381,282	-	・管理費～本部経費按分(25.39%)
旅費交通費	107,696	485,970	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
通信運搬費	31,984	2,259,186	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
減価償却費	-	3,421,024	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
消耗什器備品費	-	3,093,217	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
消耗品費	56,361	12,538,606	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
修繕費	-	10,290,799	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
工事請負費	-	-	
印刷製本費	43,196	39,825	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～本部経費按分(25.39%)
燃料費	-	103,289	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
光熱水費	-	296,023,558	・事業費～施設経費
賃借料	2,856	1,613,256	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
保険料	52,869	754,427	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
諸謝金	1,443,425	1,086,829	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～本部経費按分(25.39%)
広告宣伝費	574,606	2,195,578	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)

租税公課	281,855	989,784	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
負担金	147,398	－	・管理費～本部経費按分(25.39%)
支払寄付金	－	－	
委託費	67,745	147,685,896	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
支払給付金	－	－	
支払利息	－	31,901	・事業費～本部経費按分(25.39%)
支払助成金	－	－	
支払手数料	5,433	410,546	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
雑費	7,140	36,408	・管理費～本部経費按分(25.39%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.39%)
その他	－	29,496,676	消費税納付分
計	3,379,287	514,014,321	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円
「税込」

2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	341,550	・事業費～施設経費
報酬	16,880	19,635,986	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
教育研修費	-	-	
報償費	-	1,931,241	・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
会議費	568	-	・管理費～本部経費按分(14.96%)
交際費	37,919	5,582	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～本部経費按分(14.96%)
旅費交通費	10,710	7,383	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～本部経費按分(14.96%)
通信運搬費	3,181	113,411	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
減価償却費	-	497,110	・事業費～本部経費按分(14.96%)
消耗什器備品費	-	258,280	
消耗品費	5,605	3,010,905	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
修繕費	-	4,101	・事業費～施設経費
工事請負費	-	-	
印刷製本費	4,295	162,712	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
燃料費	-	9,446	・事業費～本部経費按分(14.96%)
光熱水費	-	-	
賃借料	284	1,495,259	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
保険料	5,258	833,670	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
諸謝金	143,553	384,818	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
広告宣伝費	57,146	103,709	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～本部経費按分(14.96%)

租税公課	28,032	271,780	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
負担金	14,659	-	・管理費～本部経費按分(14.96%)
支払寄付金	-	-	
委託費	6,738	4,944,223	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	3,207	・事業費～本部経費按分(14.96%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	541	3,601,703	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
雑費	710	18,134	・管理費～本部経費按分(14.96%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(14.96%)
その他	-	16,467,721	消費税納付分
計	336,079	54,101,931	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円
「税込」

3 受託事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	440	615,300	・管理費～本部経費按分(13.62%) ・事業費～施設経費
教育研修費	-	-	
報償費	-	-	
会議費	15	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
交際費	989	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
旅費交通費	279	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
通信運搬費	83	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
減価償却費	-	-	
消耗什器備品費	-	-	
消耗品費	146	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
修繕費	-	-	
工事請負費	-	-	
印刷製本費	112	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
燃料費	-	-	
光熱水費	-	-	
賃借料	7	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
保険料	137	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
諸謝金	3,744	6,355	・管理費～本部経費按分(13.62%) ・事業費～施設経費
広告宣伝費	1,490	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)

租税公課	731	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
負担金	382	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
支払寄付金	-	-	
委託費	176	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	-	
支払助成金	-	-	
支払手数料	14	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
雑費	19	-	・管理費～本部経費按分(13.62%)
その他	-	1,779,515	消費税納付分
計	8,764	2,401,170	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。